

高病原性鳥インフルエンザ続発,今季15例目 ～宮崎県3例目!!～

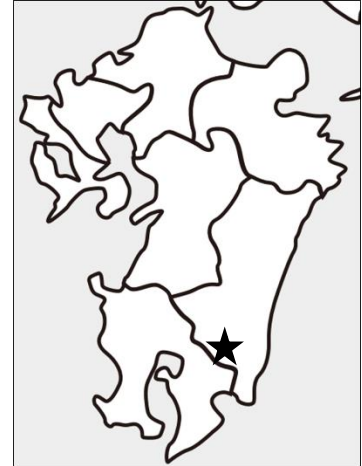
令和2年12月3日、宮崎県の養鶏場において、高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)の疑似患畜が確認されました。

1 発生場所及び飼養状況

宮崎県都城市 肉用鶏(約3.6万羽)

2 経緯

- ・12月2日 死亡羽数が増加したため、簡易検査を実施し陽性
- ・12月3日 遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザのH5亜型と確認され、疑似患畜と判定



〔 環境中にはウイルスが既に存在していると想定し、
特に以下の予防対策の点検・確認を再度お願いします 〕

○野鳥や野生動物の侵入防止対策の確認と徹底

(防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の修繕)

○農場及び鶏舎出入口での車両や靴底の消毒の徹底

○鶏舎毎の手袋や靴の交換

○農場の近隣に池や沼等がある場合は、特に注意してください。

【参考】国内家きんの高病原性鳥インフルエンザ(疑似患畜)発生状況(12月2日現在)

都道府県	初発日	発生事例数	殺処分羽数(*疫学関連含む)
香川県	R2.11.5	10	約171万羽*
福岡県	R2.11.25	1	約9.2万羽
兵庫県	R2.11.25	1	約14.5万羽
宮崎県	R2.12.1	2	約7万羽

○この他、北海道1例、鹿児島県4例、新潟県2例で採取された野鳥糞便や水からも高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型)が確認されています。

★家きんに異常が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は管轄の家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所	TEL:028(689)1200	携帯:090-7205-0895 (夜間・休日)
県南家畜保健衛生所	TEL:0282(27)3611	携帯:090-7205-1402 (夜間・休日)
県北家畜保健衛生所	TEL:0287(36)0314	携帯:090-7205-1826 (夜間・休日)